

令和 6 年 度

と か ち 広 域 消 防 事 務 組 合
一 般 会 計 歳 入 歳 出 決 算 審 査 意 見 書

と か ち 広 域 消 防 事 務 組 合 監 査 委 員

十 消 監 査 第 16 号
令和 7 年 10 月 24 日

とかち広域消防事務組合
組合長 米 沢 則 寿 様

とかち広域消防事務組合
監査委員 廣 瀬 智
監査委員 梶 澤 幸 治

令和 6 年度とかち広域消防事務組合一般会計歳入歳出決算の審査意見について

地方自治法第 233 条第 2 項の規定により審査に付された令和 6 年度とかち広域消防事務組合一般会計歳入歳出決算及び決算附属書類について審査したので、別紙のとおり意見を提出します。

目 次

第 1	審査の対象	1
第 2	審査の期間	1
第 3	審査の方法	1
第 4	審査の結果	1
1	決算収支の概要	2
2	予算の執行状況	2
(1)	歳入歳出決算の状況	2
ア	歳入	2
イ	歳出	3
ウ	消防費の決算状況	4
エ	消防施設費の決算状況	5
(2)	前年度対比増減の状況	6
ア	歳入	6
イ	歳出	6
(3)	性質別歳出の状況	7
(4)	分担金の状況	7
3	債務負担行為及び組合債の状況	8
(1)	債務負担行為債務残高の状況	8
(2)	組合債残高の状況	9
4	財産の状況	10
5	意見	10
(参考資料)		
1	分担金分賦状況調	12
2	火災等出動件数・救急出動・消防指令の状況	13

令和6年度とかち広域消防事務組合一般会計決算審査意見

第1 審査の対象

令和6年度とかち広域消防事務組合一般会計歳入歳出決算

第2 審査の期間

令和7年8月13日から令和7年10月22日まで

第3 審査の方法

決算審査に当たっては、とかち広域消防事務組合監査基準に準拠し、一般会計歳入歳出決算書（以下「決算書」という。）並びに歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書（以下「決算附属書類」という。）について、計数は正確か、予算執行及び財務処理は適正か、財政運営は健全か等に主眼を置いて審査を行った。

第4 審査の結果

令和6年度とかち広域消防事務組合決算書並びに決算附属書類は、関係法令に準拠して調製され、表示された計数は関係帳簿等と照合等の結果、適正であると認められた。

また、予算の執行については、別に実施した定期監査等において既に報告のとおり、全体を通して適正に執行されているものと認められた。

現金預金については、地方自治法第235条の2第1項の規定による例月出納検査において報告のとおり、その残高を確認した。

決算の概要及び意見については、次のとおりである。

(注釈)

文中に用いる金額は、原則として各計数値ごとに千円単位（千円未満は四捨五入）で表示した。ただし、表中では円単位で表示した。このため、総数とその内訳の合計等が符合しない場合がある。

また、表中の比率は、原則として小数点第1位で表示（単位未満は四捨五入）し、「0.0」と表示したものは、該当値はあるが単位未満のもの、「－」と表示したものは、該当値がないものである。

1 決算収支の概要

令和6年度における一般会計の決算額は、歳入7,140,683千円に対し、歳出は6,655,592千円で、形式収支は485,091千円の黒字であり、形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源68,781千円を差し引いた実質収支においても416,310千円の黒字となった。

第1表 決算収支の状況

(単位:円)

歳入 A	歳出 B	形式収支 C = A - B	翌年度繰越財源 D	実質収支 C - D
7,140,682,836	6,655,591,689	485,091,147	68,780,960	416,310,187

2 予算の執行状況

(1) 歳入歳出決算の状況

ア 歳入

歳入の決算状況は、予算現額6,924,017千円に対し、収入済額は、7,140,683千円で、執行率は103.1%となり、216,666千円増加した。

また、不納欠損額及び収入未済額は生じなかった。

第2表 歳入科目別決算の状況

(単位:円・%)

科目 \ 区分	予算現額 A	収入済額 B	増△減額 B - A	執行率 B / A × 100
分担金及び負担金	6,436,251,000	6,436,251,000	0	100.0
使用料及び手数料	2,247,000	3,860,450	1,613,450	171.8
国庫支出金	19,758,000	19,758,000	0	100.0
繰越金	333,643,000	558,631,739	224,988,739	167.4
諸収入	50,518,000	60,581,647	10,063,647	119.9
組合債	81,600,000	61,600,000	△ 20,000,000	75.5
合 計	6,924,017,000	7,140,682,836	216,665,836	103.1

第3表 予算対比増減の状況（歳入）

(単位:円)

科目 (款及び目)	予算額 A	決算額 B	増△減額 B - A	主な増△減理由
繰越金 繰越金	333,643,000	558,631,739	224,988,739	前年度繰越金の増
諸収入 雑入	50,488,000	59,867,576	9,379,576	燃費補償金の皆増
組合債 組合債	81,600,000	61,600,000	△ 20,000,000	対象事業の翌年度繰越による減

(注) 表中には、予算額に対して500万円以上の増減が生じた科目を記載している。

イ 歳出

歳出の決算状況は、予算現額 6,924,017 千円に対し、支出済額は、6,655,592 千円で、予算現額に対する執行率は 96.1%となり、179,644 千円の不用額が生じた。

なお、繰越明許費により、88,781 千円を翌年度へ繰り越した。

第 4 表 歳出科目別決算の状況

(単位:円・%)

区分 科目	予算現額 A	支出済額 B	翌年度 繰越額 C	不用額 A - B - C	執行率 B / A × 100
議 会 費	969,000	920,848	0	48,152	95.0
総 務 費	23,702,000	20,600,619	0	3,101,381	86.9
消 防 費	691,533,000	625,686,493	173,960	65,672,547	90.5
消 防 施 設 費	280,905,000	185,832,580	88,607,000	6,465,420	66.2
公 債 費	175,386,000	174,563,327	0	822,673	99.5
職 員 費	5,749,522,000	5,647,987,822	0	101,534,178	98.2
予 備 費	2,000,000	0	0	2,000,000	0.0
合 計	6,924,017,000	6,655,591,689	88,780,960	179,644,351	96.1

< 翌年度繰越額 >

(単位:円)

科 目		翌年度繰越額		
款	目	継続費通次繰越	繰越明許費	事故繰越し
消防費	消防局費	0	64,960	0
	清水消防署費	0	62,000	0
	幕別消防署費	0	47,000	0
消防施設費	清水消防施設費	0	39,899,000	0
	幕別消防施設費	0	48,708,000	0

第 5 表 予算対比増減の状況 (歳出)

(単位:円)

科 目 (款及び目)	予算額 A	決算額 B	翌年度 繰越額 C	増△減額 B - A + C	主な増△減理由
消防費 帯広消防署費	119,650,000	114,440,139	0	△ 5,209,861	国の補助による電気料金の減
消防費 音更消防署費	50,957,000	44,410,328	0	△ 6,546,672	庁舎改修工事による重油使用量の減
消防費 清水消防署費	31,831,000	26,093,730	62,000	△ 5,675,270	国の補助による電気料金の減
消防費 茅渚消防署費	32,841,000	26,978,366	0	△ 5,862,634	節減等による燃料費の減、修繕発生減による修繕料の減
消防費 池田消防署費	25,607,000	20,486,615	0	△ 5,120,385	修繕発生減による修繕料の減
職員費 職員給与費	5,749,522,000	5,647,987,822	0	△ 101,534,178	職員構成の変動による減

(注) 表中には、予算額に対して500万円以上の増減が生じた科目を記載している。

【第 15 款】消防費

決算額は、625,686 千円で、前年度と比較して 41,100 千円、7.0%増加した。

予算執行の主な内容は、帯広消防署費 114,440 千円及び指令センター費 114,152 千円である。

また、予算現額に対する執行率は 90.5%で、65,673 千円の不用額が生じた。

第 6 表 消防費の決算状況（目別）

(単位:円・%)

科 目	予算現額 A	支出済額 B	翌年度 繰越額 C	不 用 額 A-B-C	執行率 B/A ×100	前 年 度 決 算 額 D	対前年度 増 △ 減 B-D
消 防 局 費	26,643,000	24,428,111	64,960	2,149,929	91.7	22,784,579	1,643,532
指 令 セ ン タ ー 費	115,793,000	114,152,343	0	1,640,657	98.6	94,918,171	19,234,172
帯 広 消 防 署 費	119,650,000	114,440,139	0	5,209,861	95.6	116,397,171	△ 1,957,032
音 更 消 防 署 費	50,957,000	44,410,328	0	6,546,672	87.2	39,864,657	4,545,671
士 幌 消 防 署 費	23,062,000	18,688,029	0	4,373,971	81.0	15,971,674	2,716,355
上 士 幌 消 防 署 費	22,493,000	20,324,772	0	2,168,228	90.4	19,766,979	557,793
鹿 追 消 防 署 費	19,008,000	17,426,599	0	1,581,401	91.7	13,777,864	3,648,735
新 得 消 防 署 費	17,953,000	15,573,453	0	2,379,547	86.7	16,189,513	△ 616,060
清 水 消 防 署 費	31,831,000	26,093,730	62,000	5,675,270	82.0	25,061,970	1,031,760
芽 室 消 防 署 費	32,841,000	26,978,366	0	5,862,634	82.1	29,799,965	△ 2,821,599
中 札 内 消 防 署 費	15,229,000	13,915,774	0	1,313,226	91.4	14,433,984	△ 518,210
更 別 消 防 署 費	13,451,000	11,602,564	0	1,848,436	86.3	10,615,088	987,476
大 樹 消 防 署 費	18,498,000	16,064,258	0	2,433,742	86.8	13,526,991	2,537,267
広 尾 消 防 署 費	21,843,000	20,007,424	0	1,835,576	91.6	19,707,204	300,220
幕 別 消 防 署 費	37,615,000	34,424,154	47,000	3,143,846	91.5	34,105,922	318,232
池 田 消 防 署 費	25,607,000	20,486,615	0	5,120,385	80.0	15,186,870	5,299,745
豊 頃 消 防 署 費	20,168,000	16,944,322	0	3,223,678	84.0	16,732,365	211,957
本 別 消 防 署 費	20,165,000	16,485,008	0	3,679,992	81.8	14,604,905	1,880,103
足 寄 消 防 署 費	26,389,000	24,108,031	0	2,280,969	91.4	19,096,862	5,011,169
陸 別 消 防 署 費	16,997,000	15,092,523	0	1,904,477	88.8	14,863,244	229,279
浦 幌 消 防 署 費	15,340,000	14,039,950	0	1,300,050	91.5	17,180,549	△ 3,140,599
合 計	691,533,000	625,686,493	173,960	65,672,547	90.5	584,586,527	41,099,966

【第20款】消防施設費

決算額は、185,833千円で、前年度と比較して191,863千円、50.8%減少した。

予算執行の主な内容は、陸別消防施設費69,936千円、音更消防施設費48,611千円及び帯広消防施設費40,207千円である。

また、予算現額に対する執行率は66.2%で、6,465千円の不用額が生じた。

第7表 消防施設費の決算状況（目別）

（単位：円・％）

科 目	予算現額 A	支出済額 B	翌年度 繰越額 C	不 用 額 A-B-C	執行率 B/A ×100	前 年 度 決 算 額 D	対前年度 増 △ 減 B-D
帯 広 消 防 施 設 費	40,309,000	40,207,351	0	101,649	99.7	146,760,892	△ 106,553,541
音 更 消 防 施 設 費	49,183,000	48,611,080	0	571,920	98.8	6,315,172	42,295,908
士 幌 消 防 施 設 費	223,000	165,440	0	57,560	74.2	40,088,270	△ 39,922,830
上 士 幌 消 防 施 設 費	30,000	28,600	0	1,400	95.3	10,714,496	△ 10,685,896
鹿 追 消 防 施 設 費	1,482,000	1,480,737	0	1,263	99.9	72,560	1,408,177
新 得 消 防 施 設 費	765,000	449,572	0	315,428	58.8	15,222,248	△ 14,772,676
清 水 消 防 施 設 費	40,384,000	150,658	39,899,000	334,342	0.4	162,832	△ 12,174
芽 室 消 防 施 設 費	2,429,000	2,428,985	0	15	100.0	40,206,534	△ 37,777,549
中 札 内 消 防 施 設 費	5,667,000	5,664,365	0	2,635	100.0	5,655,742	8,623
更 別 消 防 施 設 費	111,000	49,500	0	61,500	44.6	0	49,500
広 尾 消 防 施 設 費	538,000	437,912	0	100,088	81.4	108,335,148	△ 107,897,236
幕 別 消 防 施 設 費	53,405,000	183,865	48,708,000	4,513,135	0.3	182,600	1,265
豊 頃 消 防 施 設 費	138,000	83,600	0	54,400	60.6	88,000	△ 4,400
本 別 消 防 施 設 費	5,940,000	5,940,000	0	0	100.0	—	5,940,000
陸 別 消 防 施 設 費	70,269,000	69,935,865	0	333,135	99.5	79,790	69,856,075
浦 幌 消 防 施 設 費	10,032,000	10,015,050	0	16,950	99.8	1,358,500	8,656,550
池 田 消 防 施 設 費	—	—	—	—	—	2,452,354	△ 2,452,354
合 計	280,905,000	185,832,580	88,607,000	6,465,420	66.2	377,695,138	△ 191,862,558

<主な整備内容>

帯広消防施設費	高規格救急自動車更新	本別消防施設費	半自動体外式除細動器購入
音更消防施設費	高規格救急自動車更新	陸別消防施設費	小型動力ポンプ付水槽車更新
鹿追消防施設費	消防庁舎電話交換システム更新	浦幌消防施設費	資器材搬送車更新

(2) 前年度対比増減の状況

ア 歳入

歳入の決算額は7,140,683千円で、前年度と比較して8,959千円、0.1%減少した。

これは主として、職員構成の変動及び退職手当制度の変更に伴い生じた職員費の不用額の増により前年度繰越金が123,811千円増加した一方で、消防車両等購入費の翌年度繰越に伴い組合債が179,200千円減少したことによるものである。

第8表 歳入科目別前年度対比増減の状況

(単位:円・%)

科目 \ 年度	令和6年度 A	令和5年度 B	増△減額 C = A - B	増△減率 C / B × 100
分担金及び負担金	6,436,251,000	6,451,725,000	△ 15,474,000	△ 0.2
使用料及び手数料	3,860,450	3,562,700	297,750	8.4
国庫支出金	19,758,000	-	19,758,000	皆増
道支出金	-	655,000	△ 655,000	皆減
寄附金	-	100,000	△ 100,000	皆減
繰越金	558,631,739	434,820,771	123,810,968	28.5
諸収入	60,581,647	17,978,775	42,602,872	237.0
組合債	61,600,000	240,800,000	△ 179,200,000	△ 74.4
合 計	7,140,682,836	7,149,642,246	△ 8,959,410	△ 0.1

イ 歳出

歳出の決算額は6,655,592千円で、前年度と比較して64,582千円、1.0%増加した。

これは主として、消防車両等の整備事業の減により消防施設費が191,863千円減少した一方で、給与改定や退職手当組合清算負担金の増により職員費が196,672千円増加したことによるものである。

第9表 歳出科目別前年度対比増減の状況

(単位:円・%)

科目 \ 年度	令和6年度 A	令和5年度 B	増△減額 C = A - B	増△減率 C / B × 100
議会費	920,848	907,641	13,207	1.5
総務費	20,600,619	19,305,018	1,295,601	6.7
消防費	625,686,493	584,586,527	41,099,966	7.0
消防施設費	185,832,580	377,695,138	△ 191,862,558	△ 50.8
公債費	174,563,327	157,200,533	17,362,794	11.0
職員費	5,647,987,822	5,451,315,650	196,672,172	3.6
合 計	6,655,591,689	6,591,010,507	64,581,182	1.0

(3) 性質別歳出の状況

歳出決算状況について、これを性質別にみると、義務的経費は 4,270,634 千円で、前年度と比較して 137,806 千円、3.3%増加した。

これは主として、人件費 113,018 千円と公債費 17,363 千円が増加したことによるものである。

義務的経費以外の前年度対比では、補助費等が 74,849 千円、4.9%、物件費が 36,405 千円、6.6%増加した一方で、投資的経費が 186,861 千円、50.5%減少した。

第 10 表 性質別歳出前年度対比増減の状況

(単位:千円・%)

区 分	令和 6 年 度		令和 5 年 度		対前年度増△減	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	金 額	率
義 務 的 経 費	4,270,634	64.2	4,132,828	62.7	137,806	3.3
人 件 費	4,032,681	60.6	3,919,663	59.5	113,018	2.9
扶 助 費	63,390	1.0	55,965	0.8	7,425	13.3
公 債 費	174,563	2.6	157,200	2.4	17,363	11.0
物 件 費	584,542	8.8	548,137	8.3	36,405	6.6
維 持 補 修 費	22,690	0.3	20,307	0.3	2,383	11.7
補 助 費 等	1,594,733	24.0	1,519,884	23.1	74,849	4.9
投 資 的 経 費	182,993	2.7	369,854	5.6	△ 186,861	△ 50.5
合 計	6,655,592	100.0	6,591,010	100.0	64,582	1.0

(4) 分担金の状況

構成市町村からの分担金は、共通経費が 745,960 千円、各消防署の個別経費が 5,690,291 千円で、合わせて 6,436,251 千円となり、前年度と比較して 15,474 千円、0.2%減少した。

第 11 表 分担金前年度対比増減の状況

(単位:円・%)

科目 \ 年度	令和6年度 A	令和5年度 B	増△減額 C = A - B	増△減率 C / B × 100
消防分担金	6,436,251,000	6,451,725,000	△ 15,474,000	△ 0.2
共 通 経 費	745,960,000	729,222,000	16,738,000	2.3
個 別 経 費	5,690,291,000	5,722,503,000	△ 32,212,000	△ 0.6

※共通経費の主なものは、事務局及び消防局の職員費並びに指令センター費であり、個別経費の主なものは、消防署の職員費並びに各消防署が執行する消防費及び消防施設費である。

3 債務負担行為及び組合債の状況

(1) 債務負担行為債務残高の状況

年度末残高は 52,994 千円で、前年度末と比較して 11,029 千円、26.3%増加した。

決算年度中に新たに設定したものは、消防局の北海道市町村備荒資金組合防災資機材の譲渡代金 27,896 千円である。

第 12 表 債務負担行為債務残高の状況

(単位:円)

区分	年度	令和6年度増△減額		令和6年度末	対前年度 増△減 B－A
	令和5年度末 残高 A	新規及び 変更	解消	残高 B	
LED照明賃貸借事業 (士幌消防署)	49,896	0	49,896	0	△ 49,896
清掃業務委託 (幕別消防署)	950,400	0	950,400	0	△ 950,400
清掃業務委託 (音更消防署)	8,140,000	0	4,070,000	4,070,000	△ 4,070,000
北海道市町村備荒資金 組合防災資機材の譲渡 代金(中札内消防署)	11,109,870	0	5,557,709	5,552,161	△ 5,557,709
清掃業務委託 (帯広消防署)	10,299,564	0	3,372,125	6,927,439	△ 3,372,125
北海道市町村備荒資金 組合車両の譲渡代金 (芽室消防署)	9,689,993	0	2,428,985	7,261,008	△ 2,428,985
北海道市町村備荒資金 組合車両の譲渡代金 (広尾消防署)	1,725,281	0	437,912	1,287,369	△ 437,912
北海道市町村備荒資金 組合防災資機材の譲渡 代金(消防局)	－	27,896,007	0	27,896,007	27,896,007
合 計	41,965,004	27,896,007	16,867,027	52,993,984	11,028,980

(2) 組合債残高の状況

年度末現在高は1,376,387千円で、前年度末と比較して109,129千円、7.3%減少した。

決算年度中に新たに借入れしたものは、音更消防署の高規格救急自動車整備事業45,000千円及び帯広消防署の高規格救急自動車整備事業16,600千円である。

第13表 組合債残高の状況

(単位:円)

年度 区分	令和5年度末 現在高 A	令和6年度増△減額			令和6年度末 現在高 D = A + B - C	対前年度 増△減 D - A
		借入額 B	償還額			
			元金 C	利子		
帯広消防署	956,121,862	16,600,000	99,511,347	2,816,737	873,210,515	△ 82,911,347
音更消防署	58,446,000	45,000,000	19,482,000	535	83,964,000	25,518,000
士幌消防署	36,100,000	0	0	146,971	36,100,000	0
清水消防署	56,128,000	0	2,166,000	94,386	53,962,000	△ 2,166,000
芽室消防署	187,106,000	0	16,236,000	346,672	170,870,000	△ 16,236,000
大樹消防署	55,800,000	0	2,900,000	87,675	52,900,000	△ 2,900,000
広尾消防署	123,084,067	0	24,107,998	202,186	98,976,069	△ 24,107,998
本別消防署	12,730,113	0	6,325,400	139,420	6,404,713	△ 6,325,400
合 計	1,485,516,042	61,600,000	170,728,745	3,834,582	1,376,387,297	△ 109,128,745

4 財産の状況

(1) 公有財産の状況

ア 土地及び建物

決算年度中の増減はなかった。

イ 工作物

決算年度中の増減はなかった。

(2) 物品の状況

消防車両や財務会計システム等の更新により、年度末現在高は 126 台となった。

第 14 表 財産に関する調書の状況

区分	種類	単位	令和 5 年度末 現在高	令和 6 年度中増△減高			令和 6 年度末 現在高
				増 加	減 少	増 △ 減	
公有財産	行政財産	土地	m ²	0.00	0.00	0.00	0.00
		建物	m ²	1,158.94	0.00	0.00	1,158.94
		工作物	円	824,644,165	0	0	824,644,165
物品		台	112	15	1	14	126

5 意見

令和 6 年度の一般会計決算について審査した結果、予算執行や財務処理の適法性、妥当性及び計数の正確性は適正であること並びに前年度と同様、形式収支及び実質収支ともに黒字であることを確認しました。

事業運営につきましては、消防・救急車両の整備のほか、消防用機械器具の整備を行うなど、消防の機能強化に取り組まれました。

引き続き、構成市町村との緊密な連携を図りながら、将来にわたり住民の安全・安心な暮らしを支える消防体制の充実強化に努められることを期待します。

参 考 资 料

1 分 担 金 分 賦 状 況 調

(単位:円)

市町村	区分	共通経費	個別経費	各市町村 分担金合計
帯 広 市		335,930,000	1,593,554,000	1,929,484,000
音 更 町		69,247,000	481,908,000	551,155,000
士 幌 町		17,032,000	161,451,000	178,483,000
上 士 幌 町		16,777,000	164,378,000	181,155,000
鹿 追 町		15,676,000	157,379,000	173,055,000
新 得 町		18,579,000	181,537,000	200,116,000
清 水 町		24,222,000	245,620,000	269,842,000
芽 室 町		34,607,000	339,948,000	374,555,000
中 札 内 村		13,859,000	148,375,000	162,234,000
更 別 村		12,860,000	141,111,000	153,971,000
大 樹 町		16,467,000	174,171,000	190,638,000
広 尾 町		20,139,000	228,865,000	249,004,000
幕 別 町		48,332,000	549,008,000	597,340,000
池 田 町		19,313,000	175,021,000	194,334,000
豊 頃 町		14,792,000	152,552,000	167,344,000
本 別 町		17,894,000	219,697,000	237,591,000
足 寄 町		18,485,000	201,309,000	219,794,000
陸 別 町		11,784,000	211,845,000	223,629,000
浦 幌 町		19,965,000	162,562,000	182,527,000
合 計		745,960,000	5,690,291,000	6,436,251,000

(注1) 共通経費の主なものは、事務局及び消防局の職員費並びに指令センター費である。

(注2) 個別経費の主なものは、消防署の職員費並びに各消防署が執行する消防費及び消防施設費である。

2 火災等出動件数・救急出動・消防指令の状況

(単位:件・人)

市町村(消防署)	区分	火災等 出動件数	救急出動・搬送状況		消防指令件数 (発生市町村)
			出動件数	搬送人数	
帯 広 市		540	8,981	7,498	9,880
音 更 町		79	1,867	1,722	2,015
士 幌 町		15	273	263	270
上 士 幌 町		15	266	243	288
鹿 追 町		15	192	180	205
新 得 町		31	282	270	308
清 水 町		57	379	357	498
芽 室 町		50	796	747	814
中 札 内 村		8	201	184	194
更 別 村		10	159	150	180
大 樹 町		21	239	223	283
広 尾 町		13	318	300	340
幕 別 町		49	1,375	1,246	1,350
池 田 町		12	380	364	410
豊 頃 町		9	169	151	193
本 別 町		19	392	377	400
足 寄 町		16	403	388	444
陸 別 町		12	132	125	143
浦 幌 町		14	203	194	238
管 外 出 動		3	—	—	9
合 計		988	17,007	14,982	18,462

(注1)火災等出動件数、救急出動件数・搬送人数は、「令和6年版消防年報」の数値によるため、令和6年1月1日から令和6年12月31日の数値である。

(注2)火災等出動件数のうち、管外出動の3件は、新得消防署及び本別消防署によるものである。

(注3)消防指令件数のうち、市町村の区域を超えた指令件数は、996件である。